PRESS RELEASE

2025 年 2 月 10 日
株式会社ＡＣＳＬ

ＡＣＳＬ、日本初第一種型式認証取得の国産ドローン PF2-CAT3 国内５事例目のレベル４飛行によるドローン配送に成功

- 2025 年 2 月に豊田通商等が実施した処方薬配送実証に日本で唯一の第一種認証取得機体である「PF2-CAT3」を提供し、5 事例目となるレベル 4 飛行に成功
- 本実証は、内閣府地方創生推進事務局が進める連携”絆”特区に伴う実証事業として実施
- ＡＣＳＬは、今後も、レベル 4 飛行や多数機同時運航に対応できる安全、安心なドローン開発を進めることで社会インフラに革命を起こし、重労働で危険な業務を無人化していくという目標の実現を目指す

株式会社ＡＣＳＬ（本社：東京都江戸川区、代表取締役 CEO：鷲谷聡之、以下、ＡＣＳＬ)は、豊田通商株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：貸谷 伊知郎)、そらいいな株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松山 ミッシェル実香）が、2025 年 2 月 10 日長崎県五島市玉之浦町で実施したドローンのレベル 4 飛行（有人地帯における補助者なし目視外飛行）による処方薬配送実証において、現在、日本で唯一※1 の「第一種型式認証」及び「第一種機体認証」を取得した「PF2-CAT3」の提供と飛行オペレーションを担当し、国内 5 事例目となるレベル 4 飛行を実施いたしました。

本実証は、内閣府地方創生推進事務局が進める連携“絆”特区※2 を対象とした「令和 6 年度 先端的サービスの開発・構築及び規制・制度改革に関する調査事業」の一環として実施されたものです。

ＡＣＳＬは、今後も、レベル 4 飛行や多数機同時運航に対応できる安全、安心なドローン開発を進めることで社会インフラに革命を起こし、重労働で危険な業務を無人化していくという目標の実現を目指してまいります。そして、ドローンがますます生活者に身近なものとして社会実装されていくことを推進してまいります。

※1　2025 年 2 月 10 日時点
※2　連携”絆”特区（内閣府 HP）
https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/kizuna/kizuna.html

■使用機体



項目	諸元
機体名	PF2-CAT3
外寸	1,174mm×1,068mm×601mm（プロペラ含む）
機体重量	8.8kg
最大飛行時間	17.5分（最大離陸重量時）
最大離陸重量	9.8kg
積載量	最大1.0kg
最大飛行速度	水平10m/s(36km/h)、上昇3m/s、下降2m/s

■飛行エリア(長崎県五島市玉之浦町)





【株式会社ＡＣＳＬについて】 https://www.acsl.co.jp/

ＡＣＳＬは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、 国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・ 物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社ＡＣＳＬ　広報担当（Tel：03-6456-0931　Email：pr@acsl.co.jp）

以　上